

ハクトロンDCの取扱説明書

- ご使用前に『ハクトロンDC』のボトルを充分に振って均一溶液とします。

本剤の効果を最大に発揮させるため、攪拌機のあるなしにかかわらず次の方法をおすすめします。

ハクトロンDCの溶解方法

例 1トンのタンクで、散布液を1トン調整する場合

- ① 散布液1トンに対し、『ハクトロンDC』を300ml用意する (標準使用量)
- ② 15~20ℓのバケツに水を15ℓ入れる。
- ③ 水を攪拌しながら、『ハクトロンDC』300mlを一挙に添加。その後も攪拌棒 (きれいな板でも可) で全体が均一になるまで攪拌を続ける。攪拌の強さは強ければ強いほど良い
通常は3~5分。(注1)

注1 『ハクトロンDC』の不均一溶解によるトラブル防止は、水の渦流域へ本剤を添加することが重要で、静止状態の散布液へ添加した場合、いくら攪拌しても、未溶解のダマや異物が残り、ノズル閉塞の原因となります。

散布液への添加方法

- ① 充分に溶解した『ハクトロンDC』を散布液へ添加、再攪拌する。

通常300rpm(注2)×5分~10分が標準の目安です。

注2 rpmとは回転する物体などが一分間に何回転するか表す単位

注3 除草剤の種類により、飛散防止(ドリフト)効果が出ない場合は、『ハクトロンDC』を300mlから400mlに増加して下さい。この場合の注意点は増加分100mlの『ハクトロンDC』原液を追加添加せず、別のバケツに水10ℓと『ハクトロンDC』を攪拌、上記と同作業の上、散布液に加え、攪拌して下さい

飛散防止効果が低い場合の処方例

散布液	ハクトロンDC使用量	希釀 溶解法
500ℓ (0.5トン)	150ml~200ml	15ℓの水に『ハクトロンDC』を150~200ml
1000ℓ (1.0トン)	300ml~400ml	200ℓの水に『ハクトロンDC』を300~400ml
1500ℓ (1.5トン)	450ml~600ml	300ℓの水に『ハクトロンDC』を450~600ml

注4 散布後はホース、ノズル等を充分水洗いして下さい。そのまま放置すると、

蒸発等による増粘、固まりで、ノズル閉塞の原因となります

注5 用意する水は、河川水のような泥状水は避けて下さい

保管・保存方法

- 保存温度は5~30℃位を目安に、日光は必ず避けて下さい

- 有効保存期間は納入後6カ月以内